

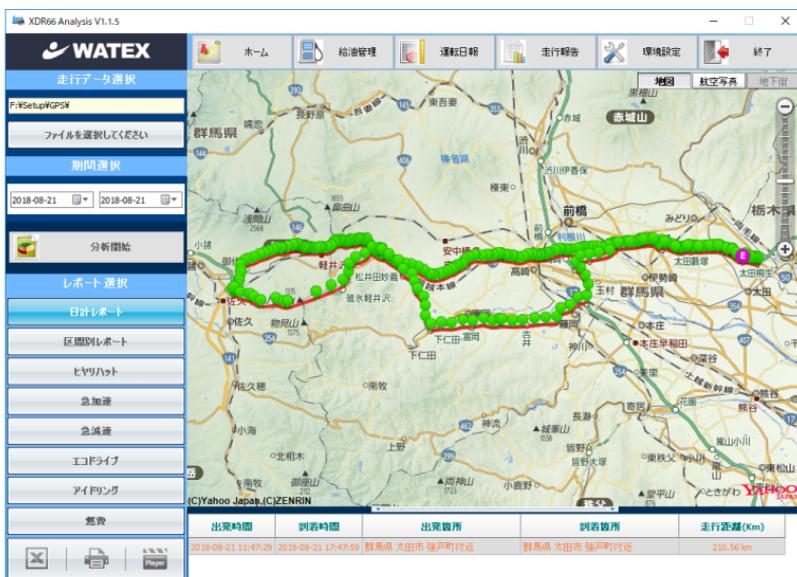
取扱説明書

ドライブレコーダー

XDR-66/XLDR-88 シリーズ

【対応機種】 XDR-66KG / XDR-66HG / XDR-66URG / XLDR-88 全機種

EMS 運行管理システム



このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは保証書と一緒に大切に保管し必要になったときに取り出せるようにしてください。

目次

準備しましょう

取り扱い上のご注意（はじめに / 使用許諾約款）	3
インストールの前に	4
インストールの手順	5
パスワード設定	6
起動する	7
メイン画面の表示（各アイコン・項目の説明）	8

使ってみましょう

運行データを読み込む	9
給油情報を登録する	10
運転日報を出力する（XDR-66URG/XLDR-88URGのみ）	11
運転日報をExcelで編集する（XDR-66URG/XLDR-88URGのみ）	12
走行報告レポート	13

その他の機能

環境設定	14
・パスワード変更・マップ開始位置設定・使用言語・車両設定	

（注意） SD カード内に Excel ファイルやその他のファイルを保存しないでください。
また、録画データを削除してしまったり、何かファイルを保存してしまった場合は、
SD カードを専用ビューアーでフォーマットしてからご使用ください。

取り扱い上のご注意

使用許諾約款

EMS運行管理システム（以下「許諾ソフトウェア」といいます。）をご利用になる前に、以下の「使用許諾約款」を必ずお読みください。お客様は使用許諾約款に同意された場合のみ、許諾ソフトウェアを使用することができます。

使用許諾約款

株式会社ワテックス（以下「弊社」といいます。）は、お客様（個人または法人を問いません。）に対し、許諾ソフトウェアの非独占的かつ譲渡不能な使用权を下記条項に基づき許諾いたします。また、お客様においても、許諾ソフトウェアをインストールした場合、下記条項の全ての規定を承諾したものとみなします。

第1条 著作権

1. 許諾ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し、それらは日本国の著作権法、その他の関連して適用される法律および国際条約によって保護されています。したがってお客様は許諾ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。
2. 許諾ソフトウェアとともに提供される取扱説明書等の関連資料（以下「関連資料」といいます。）の著作権は、弊社に帰属し、これらは日本国の著作権法、その他関連して適用される法律および国際条約によって保護されています。お客様は、これらの関連資料を複製することはできません。

第2条 権利の許諾

お客様は、許諾ソフトウェアをパーソナルコンピュータにインストールして使用することができます。

第3条 制限およびその他の権利

1. お客様は、許諾ソフトウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。
2. お客様は、本約款に明示的に許諾されている場合を除いて、許諾ソフトウェアを使用することができません。
3. お客様は、日本国内においてのみ許諾ソフトウェアを使用することができます。
4. お客様は、許諾ソフトウェアおよび関連資料に付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去することはできません。

第4条 保証の制限

1. 許諾ソフトウェアおよび関連資料は、何ら保証もない現状有姿のまま提供されるものです。お客様による許諾ソフトウェアおよび関連資料の使用についてのリスクはいかなるものであってもお客様が負うもので、弊社が責任を負うものではありません。
2. 前項の規定にかかわらず、弊社が許諾ソフトウェアの誤り（バグ）を修正したときは、弊社は、この誤りを修正したソフトウェアもしくは修正のためのソフトウェア（以下、これらのソフトウェアを「修正ソフトウェア」といいます。）またはこの修正に関する情報を弊社のホームページ上でお客様に提供するものとします。ただし、弊社がその裁量により当該修正ソフトウェアまたは情報をアフターサービスとして提供することを決定した場合に限りです。また、お客様に提供された修正ソフトウェアは許諾ソフトウェアとみなします。
3. 許諾ソフトウェアの記録媒体に物理的欠陥が発見され、許諾ソフトウェアの使用に支障をきたす場合には、お客様が許諾ソフトウェアをお受け取りになった日から2週間以内に、その日付を証明する書面を添えて弊社に当該許諾ソフトウェアの記録媒体を返却されたときには、弊社は無償で当該記録媒体を交換するものとします。ただし、弊社が当該欠陥を自己の責によるものと認めた場合に限りです。

第5条 責任の制限

1. 弊社は、いかなる場合も、お客様の逸失利益、特別な事情から生じた損害（損害発生につき弊社が予見し、または予見した場合も含みます。）および第三者からお客様になされた損害賠償請求に基づく損害について一切責任を負いません。
2. いかなる場合においても、本約款に基づく弊社の責任は、お客様が実際にお支払いになった許諾ソフトウェアの代金相当額をその上限とします。

第6条 期間

1. 本約款は、お客様が許諾ソフトウェアを購入された日から効力を有するものとします。
2. お客様は、弊社へ書面により通知することによって、本約款に基づき許諾される権利を終了させることができます。
3. お客様が本約款のいずれかの条項に違反されたときは、弊社は、いつでも本約款に基づきお客様に許諾される許諾ソフトウェアに関する権利を終了させることができます。
4. 本約款に基づき許諾される許諾ソフトウェアに関する権利が終了した場合には、お客様は、上記権利終了後直ちに許諾ソフトウェアおよび関連資料をすべて破棄するものとします。

第7条 その他

1. お客様は、いかなる方法および目的によっても、許諾ソフトウェアを日本国外に輸出してはいけません。
2. 本約款は日本国の法令に準拠し、日本国の法令によって解釈されます。
3. 本約款に関連して発生した紛争は、東京地方裁判所を管轄裁判所として解決するものとします。

インストールの前に

必要な動作環境 本ソフトウェアを動作させるには、次のような環境が必要です。

□パーソナルコンピュータ：

- Windows 10 /8.1 / 8 : Pentium 1GHz 相当以上推奨

□対応 OS：他のバージョンのOSからバージョンアップしたパソコンでの動作保証はいたしません。

- .NET 3.5 以上の Windows 10

- .NET 3.5 以上の Windows 8.1

- .NET 3.5 以上の Windows 8

※日本語版のみ対応します。

※32ビット版および64ビット版に対応します。

□メモリ

- 1GB RAM(32ビット)(一部大容量メモリ処理のため2GB以上のRAMをお勧めします)

□ハードディスク

- 5.0 GB 以上の空き容量

□ディスプレイ

- 最小解像度 1024 ×768

□ディスク装置

- CD-ROMドライブ

Windows は米国Microsoft Corporation の登録商標または商標です。Pentium はIntel Corporation の登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。なお、本マニュアルの本文中では、TMマークなどは明記していません。

本書の掲載画像とソフトウェアの画像には若干の相違がある場合がありますので、ご了承ください。

EMS運行管理ソフトウェアは、予告なくバージョンアップすることがあります。ホームページで最新版をダウンロードすることができます。ダウンロードにはパスワードが必要になりますので、CD-ROMの表面に記載してあるパスワードを大切に保管し、必要になったときに取り出せるようにしてください。

インストールの手順

- 1) パソコンの電源を入れる
- 2) EMS運行管理システムをインストールする

1. セットアップ用CD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに挿入する

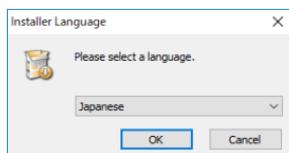
……セットアッププログラムが起動する

※セットアッププログラムが起動しない場合は…

- i) [コンピュータ] をクリックする。
- ii) CD-ROMドライブをダブルクリックする。
- iii) [XDR66_Analysis_v***KHG(URG)_SetUp.exe] アイコンをダブルクリックする。

■ご注意

- ウィルスチェックプログラムを使用中の場合は、必ずいったん終了させてからインストールを実行してください。ウィルスチェックプログラムが起動していると本製品のセットアッププログラムを実行できない場合があります。
- ウィルスチェックプログラムは、本製品のインストール終了後に再び実行してください。
- インストールを始める前に、実行中のすべてのアプリケーションを終了してください。
- 本製品のインストールは、Administrator（管理者）権限のユーザーで行ってください。

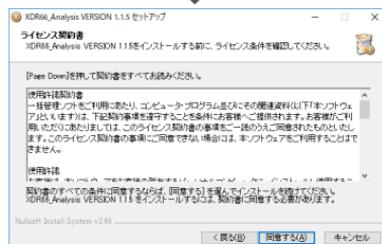


「Japanese」で [OK] ボタンをクリック

2. インストール画面が表示されたら、[次へ] ボタンをクリック



3. ライセンス契約書が表示されたら、[同意する] ボタンをクリック



起動する

1. スタートメニューの [すべてのプログラム]

- [XDR66_Analysis_V***KHG(URG)] を選択
またはデスクトップ上の [XDR66_Analysis] アイコンをダブルクリックし、EMS運行管理システムを起動します。
→ログイン画面が表示されます。



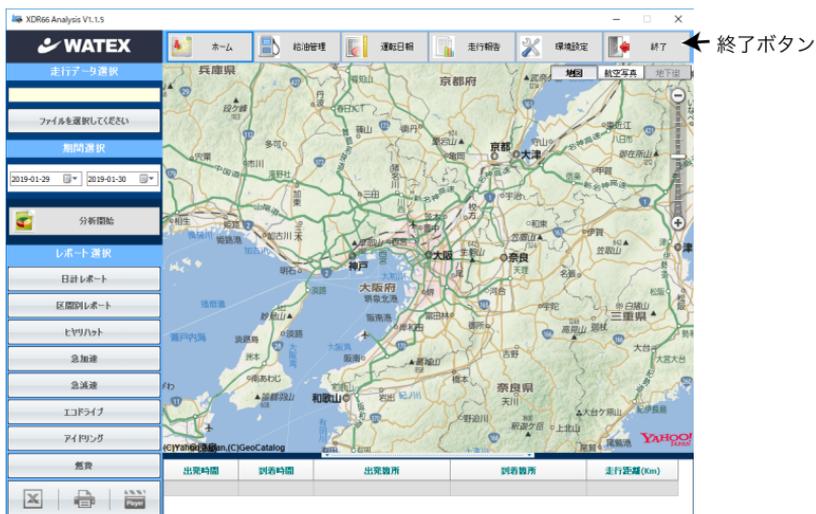
2. 登録している「パスワード」を入力して [ログイン] ボタンをクリック

最初に起動したときにパスワードを設定します。

※パスワードの変更については14ページをご参照ください。



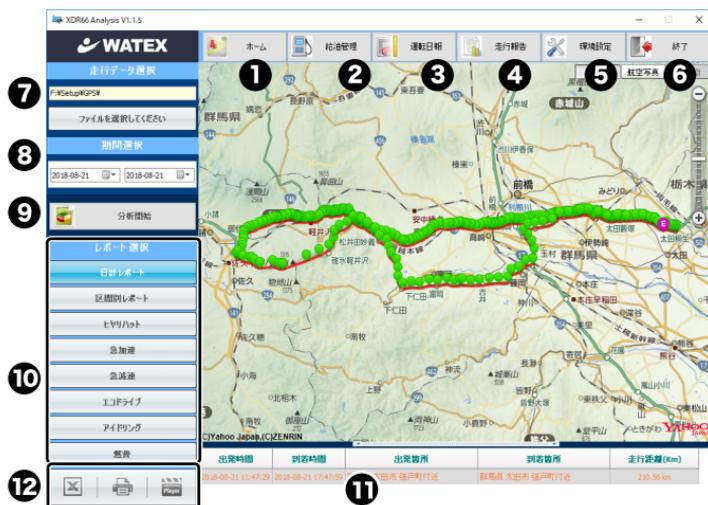
→画面が表示されます。



3. 終了する

終了ボタンまたは右上の[x]で画面を閉じ終了します。

メイン画面の表示 ソフトウェアを起動すると、メイン画面が表示されます。



各アイコン・項目の説明

①	[ホーム] - マップ表示 マップのスタート地点は⑤環境設定で座標を入力できます。
②	[給油管理] - 給油情報を入力
③	[運転日報] - 運転日報を Excel 出力 (XDR-66URG/XLDR-88URG のみ)
④	[走行報告] - 走行記録を表示・印刷
⑤	[環境設定] - ホームのマップのスタート地点設定、パスワード設定、車両基準値設定
⑥	[終了] - プログラムを終了 (× をクリックしても終了できます)
⑦	[走行データ選択] - 走行データ (GOG ファイル) を選択
⑧	[期間選択] - 分析する期間を選択
⑨	[分析開始] - ⑦走行データファイルと⑧分析期間を選択後 [分析開始] をクリックしてデータを読み込む
⑩	[レポート選択] - 分析する項目を選択
⑪	⑩で選択した項目の分析結果が表示されます。
⑫	⑪の分析結果を Excel に保存 / 分析結果を印刷 / ビューアーを開く (注意) SD カード内に Excel ファイルを保存しないでください。

※初めてビューアーを開くときにパソコン上からビューアーソフトを選択してください。
2回目以降はワンクリックでビューアーが起動します。

運行データを読み込む

運行データを読み込む

① 走行データの SD カードのデータを選択

録画したSDカードのSETUP/GPSフォルダ内には、GOGファイルが生成されています。

② 分析する期間を選択

③ 分析開始ボタンをクリック

WATEX Analysis V1.15

WATEX

走行データ選択

期間選択

分析開始

レポート選択

日計レポート

区間別レポート

ヒヤリハット

急加速

急減速

エコドライブ

アイドリング

燃費

出発時刻

到着時刻

出発箇所

到着箇所

走行距離(km)

出発時刻	到着時刻	出発箇所	到着箇所	走行距離(km)
2018-08-21 15:40:12	2018-08-21 16:00:11	長野県 佐久市 下平尾行送	群馬県 安中市 松井町横川行送	26.38 km
2018-08-21 16:21:02	2018-08-21 16:39:21	群馬県 安中市 松井町横川行送	群馬県 甘楽郡甘楽町 大宇天行送	26.77 km

読み込んだ運行データをもとに以下のレポート選択をクリックすると、それぞれの項目を分析することができます。

レポート選択

日計レポート

区間別レポート

ヒヤリハット

急加速

急減速

エコドライブ

アイドリング

燃費

- 1日の初めてエンジンをかけた時点から最後にエンジンを切った時点までの日時、位置、運行距離、経路（走行軌跡）を表示します。
- 毎回エンジンをかけた時点から切った時点までの日時、位置、運行距離、経路（走行軌跡）を一覧表示します。
- ヒヤリハットデータを抽出します。
1秒間の速度差（減少）が16km/h以上するとき
- 設定した基準値を超えた急加速データを抽出します。※
1秒間の速度差（増加）が設定速度を超えたとき
- 設定した基準値を超えた急減速データを抽出します。※
1秒間の速度差（減少）が設定速度を超えたとき
- 設定した基準値を超えたスピードオーバーのデータを抽出します。※
設定速度以上で設定秒数以上走行したとき
- 設定した基準値を超えたアイドリングのデータを抽出します。※
設定速度以下で設定秒数以上経過したとき

● 燃費分析は 給油管理 で、給油情報を入力すると確認できます。

※ 基準値の設定は環境設定（14ページ）で設定します。

給油情報を登録する

 **給油管理** をクリックして給油情報管理 画面を開きます。



給油情報管理

① 給油日: 2018-08-21

② 給油時刻: 15:27:10

③ 給油量: 50 (l)

④ 追加 修正 削除 終了

番号	給油日	時間	給油量
1	2018-08-21	11:49:17	50
2	2018-08-21	13:16:16	50
3	2018-08-21	15:27:10	50

⑤

【給油情報を登録】

- ① 給油日を入力
- ② 給油時刻を入力
- ③ 給油量を入力
- ④ **追加** をクリック
- ⑤ に入力した給油情報が表示されます。

【修正するとき】

- ⑤の修正したい行を選択
 - ①②③の修正したい箇所を修正します。
- 修正** をクリックして完了

【削除するとき】

- ⑤の修正したい行を選択
- 削除** をクリックして完了

【終了】 **終了** または  をクリックして画面を閉じます。

運転日報を出力する (XDR-66URG/XLDR-88URGのみ)



をクリックして運行データ印刷 画面を開きます。

運行データ印刷

会社名

営業所名

日報番号 W20180821001

出庫日時 2018-08-21 00 時 00 分

入庫日時 2018-08-21 23 時 59 分

出庫メーター

車種

登録番号

運転者名 氏 名

助手運転者

日報 Excel出力 終了

2018-08-21 11:47:29 ~ 2018-08-21 17:47:59 群馬県 太田市 強戸町付近 群馬県 太田市 強戸町付近 210.56 km

以下の項目を入力して日報をExcelに保存します。

- ①会社名を入力
- ②営業所名を入力
- ③出庫日時を入力
- ④入庫日時を入力
- ⑤出庫メーターを入力
- ⑥車種を入力
- ⑦登録番号を入力
- ⑧運転者名を入力
- ⑨助手運転者名を入力
- ⑩[日報 Excel 出力] ボタンで保存用ウィンドウが表示されます。
保存フォルダ、ファイル名を指定し Excel データを保存します。
- ⑪[終了] ボタンでウィンドウを終了します。

※ SD カード内に Excel ファイルを保存しないでください。

運転日報をExcelで編集する (XDR-66URG/XLDR-88URGのみ)

出力した運転日報データをExcelで編集します。

Excel[※]が起動すると画面の左上に右図のボタンが表示されます。

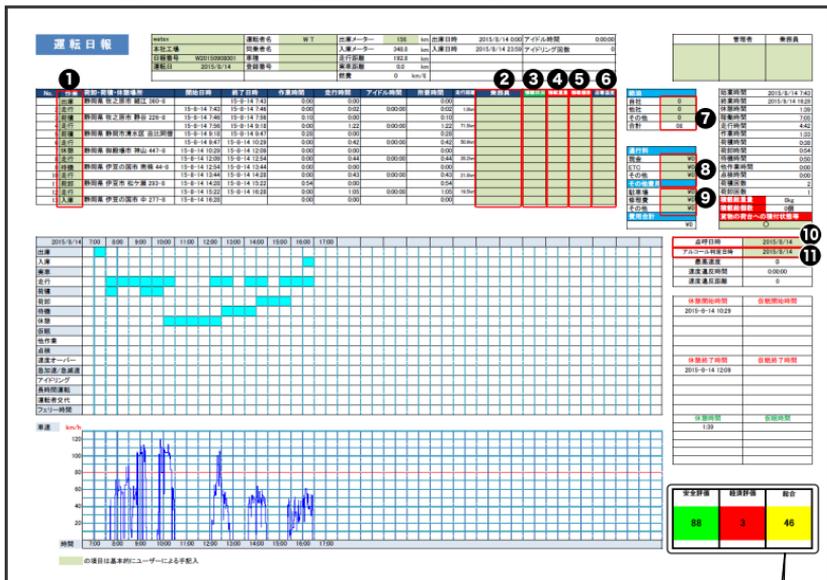
'Click to refresh' を押してください。下図のようにデータが反映されます。なお、マクロが無効ですと動作しませんのでマクロを有効にしてください。

※ Microsoft Excel バージョン 2007 以降に対応しています。

※ SD カード内に Excel ファイルを保存しないでください。

運転日報

Click to refresh



日報を印刷する際には下記の項目を編集してください。

- ① 実際の作業状況をプルダウンから選択してください。
- ② 運転者名をプルダウンから選択してください。
- ③ 積載状況の有無は必要に応じて記入してください。
- ④ 積載重量を記入してください。
- ⑤ 積載個数を記入してください。
- ⑥ 店着温度 (荷台の温度) を記入してください。
- ⑦ 給油量 (ℓ) ⑧ 通行料 ⑨ その他費用は必要に応じて記入してください。
- ⑩ 点呼日時 ⑪ アルコール判定日時は必要に応じて記入してください。

評価点について

安全評価: 100 から速度オーバー回数を引いた値 (0 ~ 100 点)

経済評価: 100 から (急加速回数+急ブレーキ回数+アイドリング回数) を引いた値 (0 ~ 100 点)

総 合: 安全評価と経済評価の平均

走行報告レポート すべてのレポートを総合した1日ごとの走行報告を照会します。



をクリックして日ごとの統計の照会画面を開きます。

開始日	終了日	出発地住所	停車地住所	時間(hour)	距離(km)
2017-07-18 10:28:24	2017-07-18 16:48:32	群馬県 太田市 碓戸町付近	群馬県 太田市 碓戸町付近	04:45:20	200.57
2018-08-21 11:47:44	2018-08-21 17:48:07	群馬県 太田市 碓戸町付近	群馬県 太田市 碓戸町付近	04:37:59	206.55

以下の項目を入力して統計データをExcelに保存します。

- ① 期間を選択
- ② 統計ボタンをクリック
- ③ 統計結果を表示
- ④ Excelに③を保存
- ⑤ [終了] ボタンでウィンドウを終了します。

Excelに保存される統計項目

距離(km)	平均速度(km/h)	急加速回数	急減速回数	ヒヤリハット	速度超過距離	アイドリング数	速度超過数	安全評価	経済評価	総合評価
--------	------------	-------	-------	--------	--------	---------	-------	------	------	------

※SDカード内にExcelファイルを保存しないでください。

環境設定 パスワード変更 / マップ開始位置 / 使用言語 / 車両設定



環境設定

をクリックしてシステム設定画面を開きます。

①パスワード変更 パスワード変更が可能

現在のパスワードを入力後、新しいパスワードを2回入力して[変更]ボタンをクリックしてください。

②マップ開始位置設定 ソフト起動時に表示される地図の場所の変更が可能

緯度と経度を入力して変更をクリックします。

緯度・経度が分からない場合は、

地図を開く ボタンをクリックして地図を開き、地図をスクロールして開始位置に移動します。地図をクリックして開始位置にピン留めし、[はい]で確定します。元の画面で[変更]ボタンをクリックして変更完了です。



システム設定画面

① パスワード変更
 現在パスワード:
 新パスワード:
 新パスワード(確認):
 [変更]

② マップ開始位置
 緯度:
 経度:
 [地図を開く] [変更]

③ 使用言語
 言語:
 [変更]

④ 車両設定
 停車基準: Km / h 秒
 急加速基準: Km / h
 急減速基準: Km / h
 エコドライブ速度設定: Km / h 秒
 [変更]

③使用言語 使用する言語を選択後、変更ボタンをクリックします。

④車両設定 基準値を入力して変更ボタンをクリックします。

車両設定を行う前の注意事項 ※必ず下記のように SD カードを一度ドライブレコーダーに挿入してから車両設定を行ってください。

SD カードをドライブレコーダーに挿入して電源を入れてください。「GPS を受信しました」というアナウンスがあったら電源を切って SD カードを取り出してください。その後パソコンに SD カードを挿入して車両設定を行ってください。

① 停車基準 Km / h 秒
速度差 以下 以上

② 急加速基準 Km / h 以上
速度差

③ 急減速基準 Km / h 以上
速度差

④ エコドライブ速度設定 Km / h 秒
以上 継続秒数 以上

[変更]

(入力例)

- ① 5km/h 以下で 5 分 30 秒以上経過している場合
- ② 1 秒間の速度差 (増加) が 5km/h 以上の場合
- ③ 1 秒間の速度差 (減少) が 5km/h 以上の場合
- ④ 80km/h 以上で 10 秒以上走行している場合

- ① 停車基準: アイドリングの基準値。設定速度以下で設定秒数以上経過した場合
- ② 急加速基準: 1 秒間の速度差 (増加) が設定速度以上の場合
- ③ 急減速基準: 1 秒間の速度差 (減少) が設定速度以上の場合
 ※さらに突出した急減速は「ヒヤリハット」の項目で確認することができます。
 (1 秒間の速度差 (減少) が 16km/h ~ を抽出します。)
- ④ エコドライブ速度設定: 速度超過 (スピードオーバー) の基準値。
 設定速度以上で設定秒数以上走行した場合

MEMO

A series of 20 horizontal dotted lines for writing.



株式会社ワーテックス
お客様サポートセンター係

 0120-25-3930

受付時間：月～金 8：30～12：00 / 13：00～17：30
(土日祝祭日・年末年始などの定休日ならびに特別休業日を除く当社営業日)

URL <http://www.watex-net.com/>

■記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますので予めご了承ください。